

2022年8月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（以下 PSS、代表取締役社長：田島 秀二）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、PSSについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 全自動 PCR 検査システム機材の製造を通じた新型コロナウイルス感染症の予防対策への貢献

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	3.3 2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。
目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。

- ② オープンシステムで使い易い全自動遺伝子検査システムの提供や多様な専門機関とのネットワーク構築を通じたバイオ研究促進への貢献

目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとするすべての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。
目標 17 パートナリシップで 目標を達成しよう	17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。

PSSのSDGs活動（2022年5月27日プレスリリース）

千葉県松戸市の高齢者施設等従事者へのPCR検査事業に協力
医療機関「インターパーク倉持呼吸器内科」と提携

【PSS 新宿ラボラトリー受付】

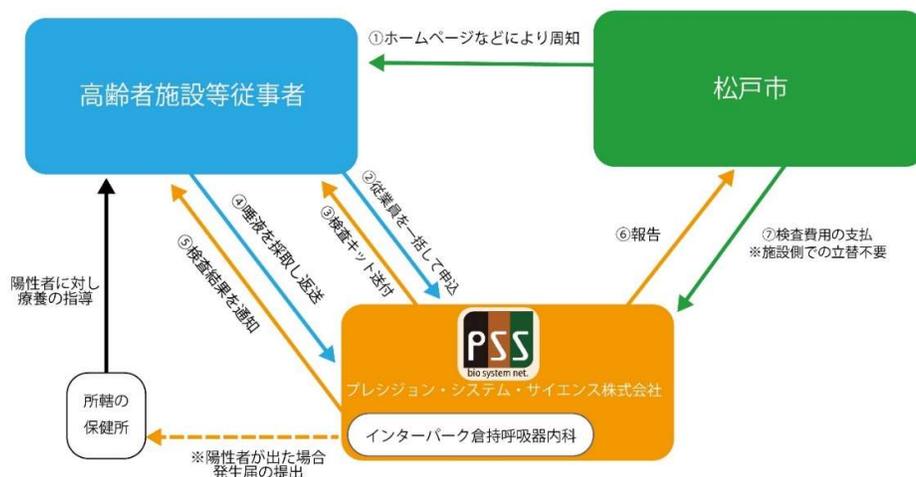
【全自動PCR検査装置:geneLEADシリーズによる検査体制】



「迅速かつ正確な(COVID-19)PCR検査」を提供して、陽性者早期発見により地元地域への貢献を目指します。

【千葉県松戸市の高齢者施設へのPCR検査協力体制と医療機関・保健所との連携】

高齢者施設等勤務者へのPCR検査の強化 検査の流れ



<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで

以上